

相双・地産地消で“野菜が主役！メインのおかず”  
料理コンテストを開催しました。

家庭での地場産農林水産物やその加工品の消費拡大を図るため、「相双・地産地消で“野菜が主役！メインのおかず”料理コンテストが10月8日（日）に南相馬市の万葉ふれあいセンターで開催されました。

福島県の相双地域で生産された農林水産物や、味噌などの県内で製造された農林水産加工品を1種類以上使って料理を作ることが条件です。応募総数は、なんと228件でその中から一次審査を通過した一般部門4組4名、親子部門4組8名が実際に調理の腕を振るい、サッカー日本代表シェフを務める西 芳照さんをはじめとする6名の審査員の実食で審査が行われました。

最優秀賞は、一般部門が相馬市の千崎明日香さんが考案した「塩もみなすの青椒肉絲風」が選ばれました。千崎さんは「将来、料理関係の仕事に就きたいと考えていて夢に一步近づきました。」と笑顔で話してくれました。また、親子部門は、南相馬市の米倉美穂さん・健真さん親子が考案した「カラフル野菜サンド」が選ばれました。「まさか最優秀賞に選ばれると思わなかったので、驚きました。家でも一緒に料理を作るので、今後も一緒に料理を作り続けたいと思います。」とうれしそうでした。



調理の様子（一般部門）



調理の様子（親子部門）



審査員による実食（一般部門）



審査員による実食（親子部門）



最優秀賞作品（一般部門）  
「塩もみなすの青椒肉絲風」



最優秀作品（親子部門）  
「カラフル野菜サンド」